

第42回全国豆類経営改善共励会の結果について

平成25年産の豆類生産で、特に経営改善の面から先進的で他の範となる豆類生産農家及び生産集団を表彰する第42回全国豆類経営改善共励会（主催：全国農業協同組合中央会、全国新聞情報農業協同組合連合会）の表彰式が、平成26年6月18日に銀座東武ホテルにて催されましたので、その概要を報告します。

1. 応募状況と全国審査会

第42回全国豆類経営改善共励会への参加総数は138で、内訳は大豆経営の部41、大豆集団の部54、小豆・いんげん・落花生等の部43でありました。

全国8地域でのブロック審査を経て、平成26年5月16日に全国審査委員会（橋本鋼二委員長ほか9名）が開催され、大豆経営の部、大豆集団の部、小豆・いんげん・落花生等の部の3つの部門毎に厳正に審査が行われ、農林水産大臣賞等が選定されました。

平成25年産の特徴として台風被害や天候不順による影響で収量が一般的によくない中で、受賞者は、ほ場の排水対策、農地集積・団地化、輪作体系による産地化を進

めるとともに、高品質生産管理による実需者対応などに取組み、それぞれ優秀な成績を上げられています。

2. 表彰受賞者

①農林水産大臣賞

（大豆経営の部）

株式会社 Plant Farm Japan 成富正司
（佐賀県佐賀市）

株式会社 和氣ふぁーむ 代表 和氣勝英
（栃木県塩谷町）

（大豆集団の部）

農事組合法人 坊沢営農組合（秋田県北
秋田市）

（小豆・いんげん・落花生等の部）

石川 修（北海道訓子府町：虎豆）

②生産局長賞

（大豆経営の部）

稲田利幹（三重県鈴鹿市）

植田勝己（山口県山陽小野田市）

（大豆集団の部）

油屋集落営農組合（富山県高岡市）

（小豆・いんげん・落花生等の部）

有限会社 葛原アグリ（大分県宇佐市：
黒大豆）

- ③全国農業協同組合中央会会長賞
（大豆経営の部）
有限会社 嵐農産（石川県小松市）
- ④全国農業協同組合連合会会長賞
（大豆集団の部）
農事組合法人 唐原北営農組合（福岡県上毛町）
- ⑤日本農業新聞会長賞
（大豆経営の部）
野田秀樹（滋賀県彦根市）
- ⑥日本豆類協会理事長賞
（小豆・いんげん・落花生等の部）
堀井好博（兵庫県篠山市：黒大豆）

3. 表彰式

第42回全国豆類経営改善共励会の表彰式は、平成26年6月18日（水）11時から銀座東武ホテルにて開催されました。

ご来賓の農林水産大臣政務官 横山 信一様、主催者の全国農業協同組合中央会会長 萬歳 章をはじめ関係者多数が参列し、祝辞、表彰状の授与、審査講評などが厳粛に執り行われました。

また、その後の懇親会では銀座東武ホテルシェフ心づくしの、多様な豆が用いられた料理が饗され、和やかな歓談のなか、各賞を受賞された皆様から経営や栽培の工夫などの苦労話や今後の抱負についてスピーチがありました。

なお、表彰式当日の日本農業新聞に農林水産大臣賞受賞者の経営概要や審査委員長の講評等が掲載され、広く関係者に周知されました。



農林水産大臣賞の授与



萬歳全中会長による主催者挨拶



横山農林水産大臣政務官による祝辞



表彰式関係者記念撮影